

## 第5回 Dlife番組審議会 議事概要 (1/2)

■開催日 : 平成25年4月23日(火)

■開催場所 : ブロードキャスト・サテライト・ディズニー(株)会議室

■Dlife番組審議会委員(平成25年1月22日現在)

北村みどり (三宅デザイン事務所 代表取締役社長 21\_21DESIGN SIGHT 代表取締役社長)  
齊藤裕人 (日本大学 芸術学部映画学科教授)  
中村伊知哉 (慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授)  
早見優 (歌手)  
ピーター・バラカン (ブロードキャスター、Inter FM執行役員)  
湯川れい子 (作詞家・音楽評論家、エッセイスト)  
吉田知子 (オリコン・エンタテインメント株式会社 取締役兼『オリ★スタ』編集長)  
四方田浩一 (株式会社キネマ旬報DD 取締役 劇場運営事業部長)

\* あいうえお順、敬称略

■出席した委員(敬称略)

北村みどり (三宅デザイン事務所 代表取締役社長 21\_21DESIGN SIGHT 代表取締役社長)  
齊藤裕人 (日本大学 芸術学部映画学科教授)  
中村伊知哉 (慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授)  
早見優 (歌手)  
ピーター・バラカン (ブロードキャスター、Inter FM執行役員)  
湯川れい子 (作詞家・音楽評論家、エッセイスト)  
吉田知子 (オリコン・エンタテインメント株式会社 取締役兼『オリ★スタ』編集長)

■議題

2013年4月 番組改編について  
放送種別について (2012年10月～2013年3月分)  
マーケティング活動報告 / カスタマーセンター 状況報告  
番組審議 (作品紹介とディスカッション)

\* 審査番組

- ・「ハート・オブ・ディクシードクターハートの診療日記」
- ・「トップ・シェフ マスターズ編 シーズン3」

## ■議事概要

○4月の編成について改編のポイントを中心に説明。

ー春の改編の特徴

- ・人気の高い、ドラマの時間帯を大幅に変更。曜日毎にテーマを設け、縦の流れをわかりやすくすることにより、継続して楽しんでいただけるような編成に改編。  
また、曜日別のテーマをキャッチコピーでわかりやすく訴求し、視聴者の興味を喚起。
- ・23時からは、おすすめドラマの全作品を字幕版で放送、また深夜枠の通販枠を、ドラマの見逃し視聴対策を目的とした枠に変更し、良い反応が得られている。
- ・月毎に特別編成を設け、イベント感を創出することにより、継続視聴を促進する。  
5月は、ドラマの新シリーズの放送開始を軸とした編成。
- ・ディズニー番組の放送枠については、大きな変更は行わないが、月毎に特別編成を組み、ファンの定着視聴を図ってゆく。

○番組放送種別について2012年10月～2013年3月分まで6カ月間の各第3週目の実績を説明。

\* 詳細は、ホームページ上に公開。

○マーケティング活動の報告。

- ・「リベンジ シーズン2」放送開始に向けた特別プロモーションの実施。
- ・3月以降の開局1周年と春の改編の訴求を中心にしたマーケティング・プランの紹介。

○カスタマーサービスに寄せられた問い合わせ状況報告。

- ・入電者の男女比率、認知経路、問い合わせ内容について報告。

○番組審議

- ・2月と4月から放送される新番組より、初の無料放送となるドラマ1作品、バラエティ1番組を審議

ドラマ＝「ハート・オブ・ディクシー ドクターハートの診療日記」

バラエティ＝「トップ・シェフ マスターズ編 シーズン3」

○委員からは次のような質問、意見・感想が述べられました。

- ・4月改編について。  
チャンネルを合わせた視聴者にとって、縦の流れがあると、そのまま視聴機会が広がるのが良いので、今回の改編ポイントは良いのではないかと。
- ・新聞の番組表示について、字数・情報量が少なく内容が伝わりにくいのではないかと？
- ・放送種別の比率に関する設定基準について。
- ・開局1周年のCMや広告はインパクトが強いデザインであった。
- ・4月に行うキャンペーンの応募方法と賞品について。賞品は、大変魅力があり欲しくなる賞品である。
- ・ドラマ「ハート・オブ・ディクシー ドクターハートの診療日記」について
  - ー女性が元気になるような、展開が早く楽しめるドラマである。
  - ー主人公に違和感がなく、共感を覚えることができる。
  - ー南部の文化が面白く、番組ホームページ等に、バックグラウンドについての解説があると、より楽しめるのではないかと？
  - ー南部のなまりを楽しめるとより面白いので、字幕版の平行した放送があるのは良い。
- ・バラエティ「トップ・シェフ マスターズ編 シーズン3」について
  - ー司会者が存在感のある男性になったことで、新鮮に楽しむことができる。
  - ーシェフが多国籍なため、バラエティ豊かな料理を楽しめる。
  - ー料理のできあがる過程よりは、挑戦者にフォーカスされたリアリティ番組である。
  - ー審査員による辛辣なコメントも飛び出すのが、アメリカの風潮が反映された勝ち抜き番組として面白い。

以上